

科目名	キャリアデザイン1			ナンバリング	CAR131	授業形態	講義
対象学年	2年	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数	2単位
代表教員	金世煥	担当教員	山口憲二、田中美和				

授業の概要	社会人として働くことの意義や、職業人生を今から考えることの重要性を知り、職業観を醸成することを目的とする。そのために、社会の仕組みや「働く場」と自分との結節点を考える個人ワーク、またはグループワークをおこなう。						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 目標設定の習慣と自己管理能力を身に付けることができる。 2. 社会状況や職業の多様性を理解し、仕事を通じた自己のあり方を説明することができる。 3. 仕事をしていくうえで必要な能力を理解し、汎用性ある能力を高めることができる。 						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	新聞などに目を通し、一般常識や時事問題について把握しておくことが望ましい。						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
		1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
	○	3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
	○	4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
	○	5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
<ul style="list-style-type: none"> ・授業で取り上げた社会の問題や「働く場」について興味と関心を示している。 ・社会で求められている能力を理解しているが、そこから自分の課題について明確化されてはいない。 ・自分の強みと弱みを挙げるができている。また、実現可能性のある課題や行動計画が立てられている。 ・コミュニケーションスキル(話す、聴く)が、グループワークをおこなううえで問題ないレベルとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の問題や「働く場」に強い興味関心を持ち、自ら調べるなど情報収集をおこなっている。 ・社会で求められている能力を意識した目標設定ができている。また、目標達成に向けた具体的で妥当な行動計画が立てられており、実際に行動をしている。 ・グループワークでは積極的に発言し、新しい視点を提示したりメンバーの意見をまとめたりするなど、成果に導いている。

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○	○	○		○		40%
宿題・授業外レポート	○	○	○		○		30%
授業態度・授業への参加	○	○	○	○	○		30%

課題、評価のフィードバック	manab@上、または授業内にて適宜行う。
---------------	-----------------------

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	イントロダクション	この授業の目的について説明する。	
	第2回	自己理解①	自分を理解するツールとして適性検査を受検、現状の社会人基礎力の把握と結果を踏まえたアクションプランの作成を行う。	
	第3回	社会理解	社会問題と自分のキャリアの関連性を考える。	
	第4回	コミュニケーション	「マインドマップ」を作成し、プレゼンテーションの技法を意識しながら自己紹介を行う。	
	第5回	ロジカルシンキング	論理思考の手法・フレームを用いて社会における問題の解決策を考える。	
	第6回	ディスカッション	ディスカッションの手法を学び、実践する。	
	第7回	自分のキャリアを考える	人生100年時代のキャリアと人生の転機について考える。	
	第8回	プレPBL①	PBL企画のテーマ発表・解説とチームビルディングについて理解する。【マイナビ】	
	第9回	プレPBL②	PBL企画の作成を行う。【マイナビ】	
	第10回	プレPBL③	PBL企画の作成と中間報告を行う。【マイナビ】	
	第11回	プレPBL④	PBL企画の発表とフィードバックを行う。【マイナビ】	
	第12回	自己理解②	適性検査を実施し、プレPBL企画の自己成長を確認するとともに、結果を踏まえた振り返りを行う。【マイナビ】	
	第13回	キャリアデザイン2のイントロダクション	キャリアデザイン2のPBL(Project Based Learning)授業の進め方について解説する。	
	第14回	キャリアデザイン2のプロジェクト紹介	PBLのプロジェクトの目的や内容、進め方を解説する。学生は自分の興味関心をふまえ、希望テーマを選択する。	
	第15回	PBLプロジェクト別イントロダクション	PBLのプロジェクト別に、今後の課題や進め方について説明をおこなう。	
	試験	試験は実施しない。		
授業の進め方		ワークシートを用いて行い、グループワークを行うときもある		
授業外学習の指示		授業内容に沿って情報収集を行う。 (授業外学習時間: 毎週 90 分)		

教科書	使用しない。授業時に適宜プリントや資料を配布する。
参考書	『会社四季報業界地図2019年版』東洋経済新報社,1,296円(税込),ISBN:9784492973271 その他授業内で適宜指示する。
参考URLなど	授業内で適宜指示する。
その他	資料、課題の提示、提出はmanab@IMUを通じて行う。